

【】6世紀の内外の情勢

[問題](増補 11)(1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 589年に中国を統一した国の名を書け。
- (2) (1)の国が最も繁栄したのは2代目皇帝のときである。この2代目皇帝の名を書け。
- (3) (2)の皇帝は大興(長安)と、物資の豊かな江南を結ぶため、何を建設したか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 隋 (2) 煬帝 (3) 大運河(運河)

[解説]

589年に隋が中国を統一し、強大な帝国をつくりあげた。隋が最も繁栄したのは、2代目皇帝の煬帝のときである。隋は大運河の建設や外征を行ったが、兵役や重税に苦しむ農民の反乱によって滅び、7世紀の初め唐が建国された。朝鮮半島では、6世紀に百済や新羅が勢力を強め、大和国家は朝鮮半島での勢力を失った。

589年 隋が中国を統一する  
二代目の煬帝 607年 遣隋使  
大運河・外征  
↓  
反乱で滅ぶ  
618年 唐が中国を統一する

[問題](1 学期期末)

唐にとってかわられるまで、栄えた中国の王朝は何か。

[解答欄]

[解答]隋

[問題](1 学期期末)

6世紀の末に中国を統一した国に関係の深いものを次の中から記号で1つ選べ。

- ア 万里の長城を築いた。
- イ 大運河をつくり黄河と長江を結んだ。
- ウ 孔子が儒教を始めた。
- エ 青銅器や甲骨文字を使用した。

[解答欄]

[解答]イ

[問題](増補 11)(1 学期中間)

日本に仏教が伝わった後、仏教を取り入れようとし、物部氏と争って勝利し、大きな力をもったのは何氏ですか。

(ヒント：石舞台古墳)

[解答欄]

[解答]蘇我氏

[解説]

6 世紀の日本では、蘇我<sup>そがし</sup>氏が力をのばした。蘇我氏は、外国の宗教である仏教をとり入れようとして、これに反対する物部<sup>もののべし</sup>氏と争って滅ぼし、政府内で大きな

587年 蘇我馬子<sup>そがしうまこ</sup>が物部氏を滅ぼす

593年 聖徳太子<sup>せいとくたいし</sup>が推古天皇<sup>すいこてんおう</sup>の摂政<sup>せつしやう</sup>になる  
蘇我馬子と協力して政権をにぎる

力をふるった。蘇我馬子<sup>そがのうまこ</sup>は、対立する大王<sup>おおきみ</sup> (崇峻<sup>すしゆん</sup>天皇) を殺害し、額田部<sup>ぬかたべ</sup>王女<sup>おうじよ</sup> (のちの推古<sup>すいこ</sup>天皇) をおしたてた。593 年に推古<sup>すいこ</sup>天皇の摂政<sup>せつしやう</sup> (天皇にかわって政治を行う役職) となった聖徳太子<sup>しょうとくたいし</sup> (厩戸<sup>うまやど</sup>皇子<sup>おうじ</sup>) は、蘇我馬子と協力して政権をにぎった。推古天皇の母も、聖徳太子の祖母も蘇我氏の一族であった。なお、石舞台古墳は蘇我馬子<sup>いしづたい</sup>の墓といわれている。(五組(593)いっしょに裁く聖徳太子)

[問題](増補 11)(1 学期期末)

奈良明日香村にある「石舞台古墳」はある人物の墓とされている。この人物は聖徳太子とともに政治を動かした人である。この人物名を書け。

[解答欄]

[解答]蘇我馬子

[問題](増補 11)(1 学期期末)

次の文の A, B, C の人物名を書け。

A は、おばの B が天皇になったとき、実力者の C と協力して、政治舞台にあらわれた。C は 587 年に物部氏を滅ぼし、592 年に対立していた崇峻天皇を暗殺した。即位した女帝 B はおいの A を 593 年に摂政とし、国政を担当させた。

[解答欄]

A	B	C
---	---	---

[解答]A 聖徳太子 B 推古(天皇) C 蘇我馬子

[問題](1 学期期末)

文中の( )に適語を入れよ。

中国では、6 世紀の末に、( )が強大な帝国をつくりあげた。やがて、7 世紀のはじめには、( )にかわって( )が中国を統一した。

日本では、6 世紀の末に女帝の推古天皇が即位すると、聖徳太子が( )になり、蘇我( )と協力しながら天皇を中心とする政治制度を整えようとした。

[解答欄]

--	--	--	--

[解答] 隋 唐 摂政 馬子

[問題](1 学期中間)

聖徳太子は、推古天皇を助けるために何という位につきましたか。

[解答欄]

--

[解答]摂政

[問題](1 学期中間)

聖徳太子は( )天皇の摂政となって政治を行った。( )の天皇の名を書きなさい。

[解答欄]

--

[解答]推古

[問題](増補 11)(2 学期期末)

聖徳太子は推古天皇の摂政となったが、摂政という役職の内容を、「天皇」という言葉を使って説明しなさい。

[解答欄]

--

[解答]天皇にかわって政治を行う役職である。

【】冠位十二階・十七条の憲法

[問題](1 学期期末)

家柄にとらわれず，才能や功績のある個人を役人に取り立てるために，聖徳太子が定めた制度は何か。

[解答欄]

[解答]冠位十二階

[解説]

聖徳太子は，国家の仕組みを整えるため，603 年に冠位十二階を，604 年に十七条の憲法を定めた。冠位十二階は，役人の位を冠の色で区別する制度で，家柄にとらわれず，才能や功績のある人物を役人に取り立てようとするものであった。

603年 冠位十二階 聖徳太子

家柄に関係なく，才能のある人物を役人に登用する制度

[問題](2 学期中間)

聖徳太子が制定した，冠位十二階の制度の内容を説明しなさい。

[解答欄]

[解答]家柄にとらわれず，才能や功績のある人物を役人に取り立てるための制度。

[問題](1 学期期末)

下の資料を見て，次の各問いに答えなさい。

一に曰く，和をもって貴しとなし，さからう(争う)ことなきを宗とせよ。

二に曰く，あつく三宝を敬え。三宝とは仏・法・僧なり。

三に曰く，詔をうけたまわりては必ずつつしめ。

- (1) 上の資料は何の一部ですか。
- (2) これを制定した人物を漢字で答えなさい。
- (3) これを制定した人物は何という天皇の摂政となったか，答えなさい。
- (4) 上の資料の条文は何世紀の初めに制定されましたか。
- (5) 上の資料を制定した人物が，家柄や出身に関係なく，才能のある人物を役人に登用する制度を始めました。この制度を何といいますか。漢字で答えなさい。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答](1) 十七条の憲法 (2) 聖徳太子 (3) 推古天皇 (4) 7世紀 (5) 冠位十二階

[解説]

聖徳太子は、十七条の憲法を定め、  
役人の心構えを示した。

「一に曰く、和をもって貴しとなし、さからう(争う)ことなきを宗とせよ」とは「和を尊び、争いをやめよ」という意味である。この記述からも、当時、豪族間の対立が激しかったことがわかる。

「二に曰く、あつく三宝を敬え。三宝とは仏・法・僧なり」とは「仏教を信仰せよ」という意味である。仏教をさかんにすることで豪族間の対立をやわらげ、仏教を共通の信仰として国家の統一をはかろうとした。

「三に曰く、詔をうけたまわりては必ずつつしめ」とは「天皇の命令を受けたときは、必ずこれに従え」という意味である。この当時、天皇(大王)の命令が必ずしも遵守されていなかったことがうかがえる。このころの大和政権は、豪族の連合政権であり、天皇(大王)の権力は絶対的なものではなかった。教科書でも、この解説や問題でも「天皇」という表記を使っているが、この当時は、「大王」とよばれていた。「天皇」という称号が使われるようになったのは、天皇の権力が強くなった7世紀後半の天武天皇のころからである。

604年 十七条の憲法 聖徳太子  
役人の心構えを示した。  
一に曰く、和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗とせよ  
二に曰く、あつく三宝を敬え。三宝とは仏・法・僧なり  
三に曰く、詔をうけたまわりては必ずつつしめ

[問題](1 学期期末)

古代国家の歩みについて、次の文の( )に適する語句を記入せよ。

推古天皇が即位すると、( )が摂政となり天皇を中心とする政治制度を整えた。  
( )は、才能や功績のある人を取り立てようと( )の制度を定め、十七条の憲法では( )の心構えを示した。

[解答欄]

--	--	--

[解答] 聖徳太子 冠位十二階 役人

[問題](1 学期期末)

次の資料は、聖徳太子が 604 年に出したものである。読みとれることを下のア～ウから 1 つ選び、記号で答えよ。

一に曰く、和をもって貴しとなし、さからう(争う)ことなきを宗と(第一に)せよ。

二に曰く、あつく三宝を敬へ。三宝とは仏・法(仏教の教え)・僧なり。

三に曰く、詔(天皇の命令)をうけたまわりては必ずつつしめ。

ア 仏教や儒教を禁止することを示している。

イ 日常生活のうえで民衆が守るべき心得を示している。

ウ 和を尊重し、天皇へ服従すべきことを示している。

[解答欄]

--

[解答]ウ

[問題](2 学期中間)

次の資料を読んで各問いに答えよ。

一に曰く 和を貴び、人にさからうことのないよう心がけよ。

二に曰く あつく三宝を敬え。三宝とは仏・法・僧である。

三に曰く 天皇の詔を受けたら必ずつつしんでこれに従え。

四に曰く 役人は礼を重んじよ。

九に曰く すべてのことにまごころをもって当たれ。

(1) この教えをつくった人物は誰か。

(2) 次の中から、この教えの内容として正しくないものを記号で 1 つ選びなさい。

ア 役人に天皇の命令に従わせ、天皇中心の国家をつくろうとした。

イ 政治や役所のしくみを定めた。

エ 藤原氏と協力しようとした。

オ 役人に対して心得などを説いている。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 聖徳太子 (2) エ

[解説]

(2) エが誤り。藤原氏は、聖徳太子の死後の大化の改新の中心人物の一人である

なかとみのかまたり  
中臣鎌足の子孫である。

[問題](2 学期期末)

次の文を読んで、後の各問いに答えなさい。

一に曰く、和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗とせよ。

三に曰く、詔をうけたまわりては必ずつつしめ。

- (1) これは何という資料ですか。
- (2) これを制定した人はだれですか。
- (3) これと同じ頃につくられた、家柄にとらわれず、才能のある人を採用する制度を何といいますか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 十七条の憲法 (2) 聖徳太子 (3) 冠位十二階

[問題](増補 11)(1 学期期末)

次は聖徳太子が定めた十七条の憲法の一部である。 ， に適語を入れよ。

一に曰く、( )をもって貴しとなし、さからうことなきを宗とせよ。

二に曰く、あつく( )を敬え。( )とは仏・法・僧なり。

三に曰く、詔をうけたまわりては必ずつつしめ。

[解答欄]

--	--

[解答] 和 三宝

[問題](増補 11)(1 学期中間)

十七条の憲法の中の「詔をうけたまわりては必ずつつしめ」の意味を分かりやすく書きなさい。

[解答欄]

--

[解答]天皇の命令を受けたときは、必ずこれに従え。

【】遣隋使・飛鳥文化など

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 聖徳太子は進んだ文化や制度を取り入れようと中国へ使節を送っています。この使節を何といいますか。
- (2) (1)の使節として送られた人物は誰ですか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 遣隋使 (2) 小野妹子

[解説]

聖徳太子は、607年に小野妹子を遣隋使として派遣し、100年ぶりに中国との国交を回復した。留学生や留学僧を同行させて、隋の政治制度や仏教を学ばせた。

607年 遣隋使 (小野妹子)

隋の皇帝である煬帝にあてた国書には、「日出づる処の天子、書を日没する処の天子にいたす。つつがなきや」とあった。「日出づる処の天子」とは、太陽の昇る東の方にある国、すなわち日本の天皇のことであり、「日没する処の天子」とは、日が沈む西の方向にある国、すなわち中国の皇帝のことをさしている。煬帝は「蛮人たちの手紙には無礼なものがある。そういったものは、もう二度と耳に入れるな」と怒ったという。聖徳太子は、以前の朝貢外交ではなく、対等な立場での国交を求めたのである。

[問題](2 学期中間)

次の資料を読んで各問いに答えよ。

倭国の国書には「日出づる処の天子、書を日没する処の天子にいたす。つつがなきや」と書いてあった。煬帝はこの国書を見て不愉快に思い、外国の事務を取り扱った役人に向かって「蛮人たちの手紙には無礼なものがある。そういったものは、もう二度と耳に入れるな」と言った。

- (1) これは、誰が、どこの国に使いを送った時のことか。
- (2) どうして煬帝は国書を見て怒ったのか。説明せよ。

[解答欄]

(1)	
(2)	

[解答](1) 聖徳太子 隋 (2) 隋の皇帝のことを「日没する処の天子」と書いていたため。

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 聖徳太子が建てた現存する世界最古の木造建築物の寺院の名前を書きなさい。
- (2) (1)の寺院が建てられたころの文化を何といいますか。

[解答欄]

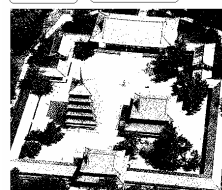
(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 法隆寺 (2) 飛鳥文化

[解説]

聖徳太子は、仏教をさかんにすることで豪族間の対立をやわらげ、  
 仏教を共通の信仰として国家の統一をはかろうとした。聖徳太子が  
 建てた、現存する世界最古の木造建築は法隆寺である。世界最古の  
 木造建築ということで、世界文化遺産にも登録されている。  
 仏教を中心とする、このころの文化を飛鳥文化という。

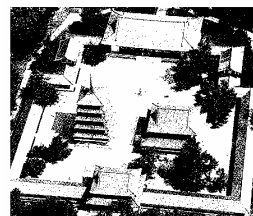
法隆寺 飛鳥文化



[問題](増補 11)(2 学期中間)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 右の写真の寺を何といいますか。世界遺産に登録されています。
- (2) (1)の寺が世界遺産に登録された理由を簡単に書きなさい。
- (3) (1)の寺ができた時代の文化を何といいますか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 法隆寺 (2) 世界最古の木造建築物だから。 (3) 飛鳥文化

[問題](1 学期中間)

聖徳太子が行った政治について述べた次の文中にあてはまる語句を書け。

- ・ ( )の制度を定め、才能や功績のある人を役人に用いようとした。
- ・ ( )を定め、役人の心得を示した。
- ・ ( )を派遣し、中国の進んだ制度や文化を取り入れた。
- ・ ( )は現存する世界最古の木造建築物である。

[解答欄]

--	--	--	--

[解答] 冠位十二階 十七条の憲法 遣隋使 法隆寺



[解答](1) 蘇我氏 (2) 中大兄皇子 (3) 中臣鎌足 (4) 大化の改新

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

(資料) いままでの皇室の私有地や私有民，および臣・連・伴造・国造など豪族の私有地や私有民をやめる。

- (1) 資料について，これは，645年から始まった政治改革を示したものである。この政治改革を何というか。
- (2) (1)によって，土地と人民を直接国家の支配下に置いたことを何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 大化の改新 (2) 公地公民

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

645年，( )のちの天智天皇と中臣鎌足らは蘇我氏を滅ぼした。そして，全国の土地と国民を国家のものにする命令を出すなど，天皇中心の国づくりをめざした改革に着手した。

- (1) 上の文の( )に当てはまる人物名を入れよ。
- (2) 下線部 を何というか。漢字4文字で書け。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 中大兄皇子 (2) 公地公民

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 645年に政治の改革が起きました。この改革名を答えなさい。
- (2) (1)の時に倒された豪族名を答えなさい。
- (3) (1)の事件の中心人物2人の名前を答えなさい。
- (4) この改革の方針である『公地公民』を次の言葉を使って説明しなさい。

[ 国家 人民 土地 ]

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) 大化の改新 (2) 蘇我氏 (3) 中大兄皇子, 中臣鎌足 (4) 土地と人民を国家の直接の支配下に置く。

[問題](増補 11)(2 学期期末)

大化の改新はどのような政治改革であったか。「土地と人々」、「国家」という言葉を使って, 説明しなさい。

[解答欄]

[解答]土地と人々を国家の直接の支配下に置くことをめざす改革。

[問題](2 学期中間)

大化の改新を始めた人物名を 2 人, 漢字で書きなさい。

[解答欄]

[解答]中大兄皇子, 中臣鎌足

[問題](増補 11)(2 学期中間)

大化の改新によって滅ぼされた蘇我氏一族の代表的人物 2 人を書きなさい。

[解答欄]

[解答]蘇我蝦夷, 蘇我入鹿

## 【】白村江の戦い

[問題](2 学期中間)

文中の( )に適語を入れよ。

7 世紀後半, 朝鮮半島では新羅が唐と結んで( )を攻めたので, 日本は( )を支援するために大軍を送ったが, 663 年の( )の戦いで破れ, 以後, 朝鮮半島から手を引いた。中大兄皇子は, 北九州に防人をおいて唐や新羅の来襲に備える一方, 即位して( )天皇となり, 国内の改革に専念した。

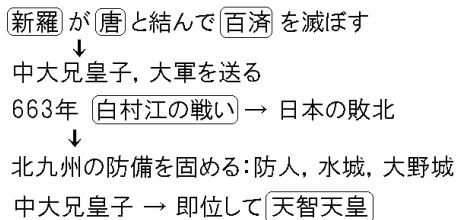
[解答欄]

--	--	--

[解答] 百済 白村江 天智

[解説]

7 世紀後半, 朝鮮半島では新羅が統一にのりだし, まず 660 年に唐と連合して百済を滅ぼした。百済ではそののちも豪族が兵を集めて唐や新羅の軍に抵抗し, 日本に救援を求めてきた。中大兄皇子は, 百済を助けるために大軍を送ったが, 663 年の白村江



の戦いでやぶれ, 以後, 朝鮮半島から手を引いた。中大兄皇子は, 唐や新羅の来襲に備えるために, 太宰府付近に水城と大野城を築き, また防人という兵士を配置した。中大兄皇子は即位して天智天皇となり, 国内の改革に専念した。

新羅はそののち, 唐と連合して高句麗をも滅ぼし, さらに 676 年には唐の勢力を追い出して, 朝鮮半島を統一した。

[問題](1 学期中間)

次の文の ~ に適語を入れよ。

大化の改新の政治改革が行われていたころ, 朝鮮半島では, ( )が( )と結んで( )を攻めたので, 日本は( )を救援するために大軍を送った。のちに, ( )は( )の勢力を追い出して朝鮮半島を統一した。

[解答欄]

--	--	--

[解答] 新羅 唐 百済

[問題](1 学期期末)

中大兄皇子は百済を助けるために大軍を送りましたが、新羅と唐の連合軍に敗れています。この戦いを何というか、答えなさい。

[解答欄]

--

[解答]白村江の戦い

[問題](増補 11)(2 学期中間)

次の文の ~ に適語を入れよ。

7 世紀の初め、中国と朝鮮半島に新しい動きがおこった。( )は高句麗に大軍を出すなどの無理がたたり、わずか 30 年ほどで滅んだ。そのあと中国を統一したのは( )だった。朝鮮半島では( )が力をつけてきた。7 世紀の半ば、朝鮮半島では( )が( )と結んで百済を滅ぼした。中臣鎌足とともに大化の改新を行った( )を中心とする朝廷は百済の復興を助けるために多くの兵と物資を船で送った。日本と( )・( )連合軍との戦いは、663 年、朝鮮半島南西部の( )でおこなわれ、2 日間の壮烈な戦いののち日本側の大敗北に終わった。そののち、( )は( )と連合して高句麗を滅ぼし、朝鮮半島を統一した。( )での敗北は、日本にとって大きな衝撃だった。( )と( )の襲来をおそれた日本は、北九州の海辺の守りのために( )という兵士を配置し、水城を築いて国をあげて防衛に努めた。また( )は都を飛鳥から大津に移し、即位して( )天皇となった。( )天皇は国内の改革を進め、全国的な戸籍をつくった。

[解答欄]


[解答] 隋 唐 新羅 中大兄皇子 白村江 防人 天智

[問題](増補 11)(1 学期期末)

663 年に、白村江の戦いで日本軍は大敗した。

- (1) この戦いは、ある国が日本に救援を頼み、出陣したものであるが、日本に援軍を頼んだ国名を書け。また、日本が戦った相手の国を 2 つ書け。
- (2) この戦いに敗れた日本が、太宰府の防備のために築いた施設は何か。2 つ書け。

[解答欄]

(1)		(2)
-----	--	-----

[解答](1) 百済 唐, 新羅 (2) 水城, 大野城

## 【】壬申の乱

[問題](2 学期中間)

次の文の ， に適語を入れよ。

天智天皇の死後，皇位をめぐって( )の乱が起きたが，これに勝利して即位した( )天皇は，天皇中心の政治を推し進めた。

[解答欄]

--	--

[解答] 壬申 天武

[解説]

大化の改新以来，30年近くも政治にあたっていた天智天皇(即位前は中大兄皇子)が死去した翌672年，天智天皇の子である大友皇子に対して，天智天皇の弟である大海人皇子が拳兵して天皇の位をめぐる戦いがおこった。これを壬申の

672年 壬申の乱

天智天皇の死後，天皇の位をめぐる争い  
勝利した大海人皇子が即位 → 天武天皇  
↓  
天皇を中心とする中央集権が実現

乱という。(無理な争い2人(672)でし) 大海人皇子は各地の兵力を結集して勝利をおさめ，大友皇子は自害して果てた。戦いに勝った大海人皇子は，即位して天武天皇になった。壬申の乱によって，巨大な兵力と権力をにぎった天武天皇は，その権力を背景に天皇中心の政治を行い，中央集権国家建設の事業を強力に推し進めた。それまでの「大王」にかわって「天皇」という称号が使われるようになったのは天武天皇の時代からである。天皇の権威が高まり，神としてあがめようとする天皇の神格化が始まったとされる。天武天皇の死後は，皇后であった持統天皇が事業を引き継いだ。こうして，天武・持統両天皇の時代に，大化の改新以来の中央集権国家建設の事業は，ようやく完成に近づいた。持統天皇のとき，都は藤原京に移された。

[問題](1 学期中間)

天智天皇の死後，その子(大友皇子)と弟(大海人皇子)の間で天皇の位をめぐって争いがおこった。

- (1) この戦いを何といいますか。
- (2) この戦いに勝った人物は，即位して天皇となった。この天皇の名を書きなさい。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 壬申の乱 (2) 天武天皇

[問題](1 学期期末)

天智天皇の弟は、あつぎをめぐる争いに勝って天武天皇となった。この争いを何と  
いうか。

[解答欄]

--

[解答]壬申の乱

[問題](1 学期期末)

壬申の乱とは、どのような争いだったのか。下の語句を使って、簡単に説明しなさい。

[ 天智天皇 大海人皇子 大友皇子 ]

[解答欄]

--

[解答]天智天皇の死後、その子の大友皇子と弟の大海人皇子の間で天皇の位をめぐって  
おこった争いで、大海人皇子が勝利して天武天皇として即位した。

[問題](1 学期期末)

次の A、B の文を読んで、次の各問いに答えなさい。

A 皇位をめぐる争いに勝って即位した天武天皇は改革をさらに進めた。

B 朝鮮半島は高句麗・百済・新羅の 3 国分立状態だったが、7 世紀半ばすぎに百済が  
朝鮮半島を統一した。

(1) A、B の文で間違っているものはどちらですか。記号で答えなさい。

(2) A の戦いを何といいますか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) B (2) 壬申の乱

[解説]

(1) B の文が誤り。7 世紀半ばすぎに朝鮮半島を統一したのは新羅<sup>しらぎ</sup>である。

[問題](増補 11)(1 学期期末)

持統天皇のとき、都は( )京に移された。( )に適語を入れなさい。

[解答欄]

[解答]藤原

【】年表・総合問題

[問題](2 学期中間)

次の年表を見て、あとの各問いに答えなさい。

- (1) 年表中の A, C にあてはまる中国の王朝名をそれぞれ書きなさい。
- (2) 年表中の B は、「一に曰く、和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗とせよ。…」という役人の守るべき心構えを示したものである。B にあてはまる語句を書きなさい。
- (3) 年表中の B を定めた人物の名前を書きなさい。
- (4) (3)の人物は、家柄にとらわれず、才能や功績のある個人を役人にとりたてようとしたが、この制度を何といいますか。

年代	おもなできごと
538 年	百済から仏教が伝わる
589 年	( A )が中国を統一する
604 年	( B )が制定される
618 年	( C )が中国を統一する

[解答欄]

(1)A	C	(2)	(3)
(4)			

[解答](1)A 隋 C 唐 (2) 十七条の憲法 (3) 聖徳太子 (4) 冠位十二階

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 年表中の( )に人名を書け。
- (2) 年表中( )の人物が建立し、一度焼失したが、その後、再建され、現存する世界最古の木造建築として世界遺産にも登録されている寺院の名前を書け。
- (3) 年表中 A の制度を何というか、書け。
- (4) 年表中 B の心得は、何とよばれているか、書け。
- (5) 年表中 C の使節を何というか、漢字で書け。

年代	おもなできごと
4～5 世紀	大和王権の全国統一が進む
589 年	隋が中国を統一する
593 年	( )が、推古天皇を助け、政権をにぎる
603 年	個人の才能によって役職を与える…A
604 年	役人としての心得を定める…B
607 年	小野妹子を、隋へ使節としておくる…C

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答](1) 聖徳太子 (2) 法隆寺 (3) 冠位十二階 (4) 十七条の憲法 (5) 遣隋使

[問題](2 学期中間)

次の資料を見て、各問いに答えなさい。

- A 一に曰く、和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗とせよ。  
B 大業3年、倭の王多利思比孤が使いを遣わして朝貢してきた。その使いは…倭国の国書を差し出した。その中には「日出づる処の天子、書を日没する処の天子にいたす。…」と書いてあった。

- (1) 上の資料A～Cに共通しての関連の深い人物はだれですか。  
(2) 資料Aについて、これを何というか。また、この内容として正しく説明した文を1つ選び、記号で答えなさい。



- ア 政治のあり方や役人の心得を示している。  
イ 農民からの税の取り立てについて示している。  
ウ 刑罰の決まりを示している。
- (3) 資料Bについて、文中下線部が示す国名を答えなさい。  
(4) 資料Cについて、この世界最古の木造建築の寺院の名前を答えなさい。  
(5) 上の資料A～Cから読み取れる、(1)の人物の政治の理想を、次のア～ウからそれぞれ選びなさい。  
ア 豪族の力を抑え、天皇が君主であることを明らかにしようとした。  
イ 中国と対等の外交関係を結び、進んだ文化や制度を取り入れようとした。  
ウ 仏教を深く信仰し、日本に広めようとした。

[解答欄]

(1)	(2)		(3)
(4)	(5)A	B	C

[解答](1) 聖徳太子 (2) 十七条の憲法 ア (3) 隋 (4) 法隆寺 (5)A ア B イ C ウ

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 年表中のア、イにあてはまる人名・語句を書け。

年代	おもなできごと
618 年	隋が滅び、(ア)が中国を統一する
645 年	中大兄皇子が(イ)と共に、蘇我氏を滅ぼす…A
672 年	天皇の位をめぐる内乱がおこる…B

- (2) 年表中 A の事件に始

まる改革を何というか、漢字で書け。

- (3) 年表中 A の下線部の中大兄皇子は、後に即位して、何天皇になったのか、書け。

- (4) 年表中 B の、古代史上、最大の内乱を何というか、書け。

[解答欄]

(1)ア	イ	(2)	(3)
(4)			

[解答](1)ア 唐 イ 中臣鎌足 (2) 大化の改新 (3) 天智天皇 (4) 壬申の乱

[問題](2 学期期末)

右の年表を見て、各問いに答えなさい。

- (1) 右の年表の、 にあてはまる語句を書きなさい。

- (2) A を行った中心人物は、中大兄皇子ともう一人は誰ですか。

- (3) B の時、日本が助けようとしたのは百済という国です。この「百済」のよみがなを書きなさい。

年代	おもなできごと
645 年	( )の改新…A
663 年	白村江の戦い…B (唐・新羅の連合軍に敗れる)
672 年	( )の乱 (大海人皇子が天武天皇となる)

[解答欄]

(1)		(2)	(3)
-----	--	-----	-----

[解答](1) 大化 壬申 (2) 中臣鎌足 (3) くだら

[問題](1 学期期末)

年表を見て，次の各問いに答えよ。

年	538	593	618	645	663	701	710	
とくに	百濟より( )が伝来	このころ( )が中国を統一 となる………A	( )が小野妹子を( )に派遣 中国で唐が建国	大化の改新………B	( )の戦いで唐・新羅の連 合軍に敗れる	天智天皇の死後( )の乱 がおこる………C	大宝律令制定………D	平城京遷都………E

(1) 年表中の ~ にあてはまる語句を次の[ ]から選んで書け。

[ 儒教 宋 隋 仏教 聖徳太子 漢 物部氏 蘇我馬子 壬申 高句麗 白村江  
和銅 新羅 ]

- (2) A の頃， の人物が行った政治で，家柄にとらわれず，才能や功績のある人物を役人に取り立てようとした制度を何というか。
- (3) B の中心的人物で，後に天智天皇となった人物の名前を答えよ。
- (4) C の乱後に天皇となったのは，何天皇か。
- (5) D によって全国を支配する国家を何というか。
- (6) E 以後，約 70 年間続いた時代を何とよぶか。

[解答欄]

(1)			
	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)		

[解答](1) 仏教 隋 聖徳太子 白村江 壬申 (2) 冠位十二階 (3) 中大兄皇子 (4) 天武天皇 (5) 律令国家 (6) 奈良時代

[問題](1 学期期末)

年表中のア～ウにあてはまる語句を下の[ ]から選べ。

年代	おもなできごと
618 年	唐が中国を統一する
645 年	(ア)の改新が始まる
663 年	白村江の戦い
672 年	(イ)の乱がおこる
701 年	(ウ)律令が完成する

[ 大宝 開墾 壬申 大化 ]

[解答欄]

ア	イ	ウ
---	---	---

[解答]ア 大化 イ 壬申 ウ 大宝

[印刷 / 他の PDF ファイルについて]

このファイルは、FdData 中間期末社会歴史(7,200 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 中間期末社会歴史は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

FdData 中間期末(社会・理科・数学)全分野の PDF ファイル、および製品版の購入方法は <http://www.fdtex.com/dat/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイル(各教科約 1500 ページ)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData(Word 版) 【 <http://www.fdtex.com/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

RunFdData(一太郎版) 【 <http://www.fdtex.com/lnk/instRunFdDataTAs.exe> 】

ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd 教材開発 : URL <http://www.fdtex.com/dat/> Tel (092) 404-2266】